

「いい学校は いい地域にしか存在しない」 (※) ～子どもを学校と地域で育てる取組～

【資母っ子応援隊・しばレンジャー】

※宇都宮大学 元教授 広瀬 隆人 氏

資母小学校には、学校とともに子どもたちの学びと育ちを支えてくださる地域の方々があります。

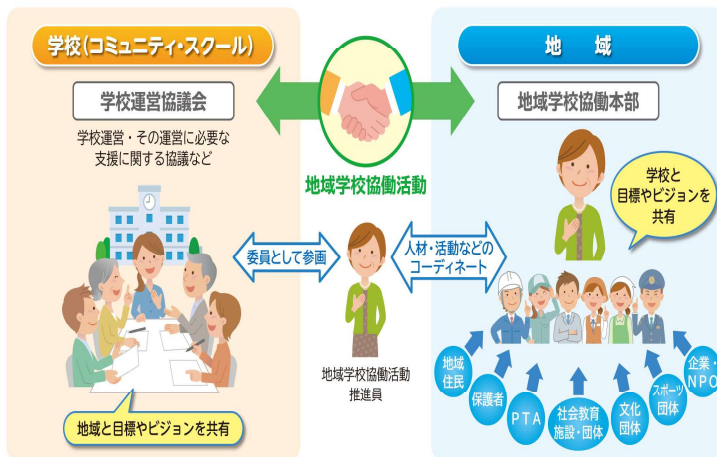
その名も「資母っ子応援隊・しばレンジャー」。

読み聞かせをしてくださるのは「読みレンジャー」。メンバーは読みレッド、読みブルー、読みイエロー…と多数。他にも、校地の草刈りをしてくださる「刈りレンジャー」、さつまいも掘り体験をさせてくださる「いもレンジャー」等々、現在9つの心強いレンジャーに支えられています。

これらの取組により、地域の皆さんと学校とが、手を取り合って子どもたちを育てようという意識が醸成され、子どもと資母地域の「在りたい未来」の共有につながっています。

また、学校運営協議会から地域の方々に、学校行事への積極的な参加を呼びかけていただいています。

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一つの取組として

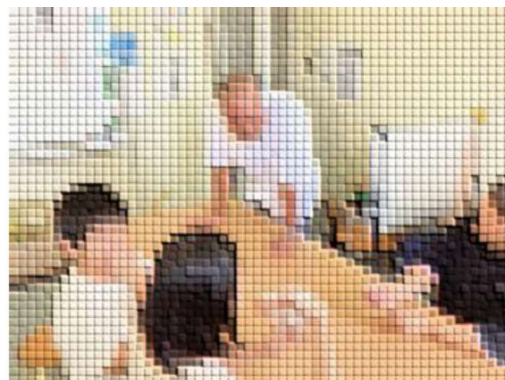


【校内サポートルームの支援】

八条小学校では、校内サポートルーム（学校生活に不安を抱える子どもたちが安心して過ごせる場所）の運営を地域ボランティアの方が支援してくださっています。

支援員とともに子どもたちの支援をしていただいているだけでなく、支援員の不在時に来室した子どもたちへの支援をしていただいています。

ボランティアの方は、「地域のおじちゃんでも子どもたちの役に立てることがうれしい」、「子どもたちの小さな変化や成長が感じられることが喜びだ」とおっしゃっています。【問合せ 学校教育課 Tel.23-1452】



園でのひととき (五荘奈佐幼稚園)

地域の応援団！
「あさのとアランのアグリ」さんでブドウ狩り体験。大きなブドウに大満足！

教育長のホットひと息

秋。それぞれの学校園で工夫した運動会が開催されました。

今年が最後の運動会となる小野小学校では、コロナ前から廃止となっていた地区運動会が復活し、合同での開催となりました。

最後の地区種目は文字通り「ラストラン」。小野コミュニティの発案で、小野小学校のグラウンドを地域のみで1周するというものです。

小さな子どもの手を引きながら走るお母さん。さっそうと駆け抜ける青年。息を切らしながら走る中年男子。それぞれのペースで、小野小学校のグラウンド1周をかみしめながら歩き、走りました。なんと、最高齢は87歳のおばあちゃん。

小野小学校の子どもたちが、「がんばれ～」と声を掛けます。「一体感」とはこういう姿を言うのでしょ

子どものいじめや不登校、子育ての悩みや虐待防止などについて 子どもや保護者からの相談に応じています

● 豊岡市こども支援センター			
・ 不登校相談、発達に関わる相談	Tel. 24-8303	月～金	9:00～17:00
・ 子育て家庭相談	Tel. 21-9003	月～金	9:00～17:00
● 豊岡市教育相談専用ダイヤル	Tel. 22-5110	月～金	9:00～17:00
● 豊岡市青少年センター	Tel. 0120-01-7867	月～金	9:00～17:00
◆ 兵庫県豊岡こども家庭センター	Tel. 22-4314	月～金	9:00～17:45
◆ ひょうごっ子悩み相談センター	Tel. 0120-0-78310	24時間ホットライン	
◆ 但馬教育事務所「教育相談窓口(面談)」	Tel. 24-1520 (要予約)	第2木	13:00～15:00